



創る、巡る、贈る おおくま。

広報

福島県大熊町

おおくま

1

2025

No. 630

小さく灯る火消しの心

特集／新年のごあいさつ／ふくしま駅伝

まちの話題 6ページ | お知らせ 12ページ | すこやかライフ 25ページ | 町民掲示板 29ページ



新年のごあいさつ

大熊町長
吉田 淳



あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年1月1日に発生した令和6年能登半島地震から早一年が経ちました。改めて、亡くなられた方々へのご冥福をお祈りいたします。一刻も早い地域の復興とそこに住まう皆さまが安心して生活ができるようになることを切に願っております。

令和7年は自然災害のない、穏やかな一年になることを願うとともに、町の復興が実感できるようにいっそう取り組みを進めてまいります。

昨年は当町の町制が施行されてから70周年の節目を迎えました。大野村と熊町村の合併後、前途多難な道程を先達が切り開いたからこそ、今日の「大熊町」があるのだと改めて感じています。町制施行70周年に合わせ、町の公民館報を紐解き当時の思いを紡いだ、記念誌「つなぐ」も発刊いたしました。歴代町長の苦悩や町に住まう町民の生の声を垣間見ることで読み応えのある一冊です。私が大熊町の職員になったのが昭和54年。公民館報は毎月発行され、各家庭に届けられました。このことが普通と思っていたのですが、町村で公民館報を発行しているところは少なく、毎月となると本当に少ないことを今知りました。先達の「町民とともに新たなまちづくりを担おうとする意気込み」が強く感じられました。ぜひご一読ください幸いです。

さて、本年3月には大野駅西交流ゾーンにおける産業交流施設「CREVA おおくま」商業施設「クマSUNテラス」がグランドオープンを迎えます。新たな町の顔となり、町の玄関口であったJR大野駅のにぎわいを取り戻すべく整備した両施設を皆さまにお披露目する準備を整えております。

また、駅西エリアにおいては、図書館・博物館・公民館機能を融合した社会教育複合施設や大野病院の後継医療機関の整備も予定されており、今後ますますJR大野駅周辺で人の流れが活発化すると思われます。

さらに大川原地区の西工業団地、原地区の大熊中央産業拠点では町と立地協定を結んだ企業が續々と開業の準備にとりかかっており、雇用の機会が創出されているところです。

町として原・大野南の住宅エリアで宅地分譲を進めるとともに、駅東の住居エリアの整備や住まいの確保を念頭に置いた事業を加速化していき、帰還者・移住者ともに住みやすい、働きやすいまちづくりを目指していく所存です。

令和5年に町内での教育活動を再開した学び舎ゆめの森は、大川原地区への帰還直後と比べ、児童生徒の数も着実に増えていき、子どもたちが毎日にぎやかな学校生活を過ごしています。

認定こども園から義務教育後期課程までが同じ校舎で過ごし、教室や学年の垣根がない教育方針であるため、校舎の供用直後は教職員の皆さんも今まで経験したことのない「学校」のカタチに戸惑うこともあったと思います。しかし、試行錯誤を繰り返して、保護者や子どもたちと向き合ってきた結果、「この学校に子どもを通わせたい」と多くの関心を集めており、帰還や移住のきっかけとしての役目も担うようになってきたと感じています。子どもたちと地域との交流もこれまで以上に増えてきており、保護者の皆さまにも「この場所で良かった」と思っていただけのような学校づくりを地域一体で進めてまいります。

結びになりますが、町民の皆さまにとって今年一年が輝かしい年であることを願い、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしく願いたします。

あけまして おめでとうございます

大熊町議会議長

仲野 剛

令和7年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。皆さまにとって本年が健康で幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、東日本大震災および原子力災害による全町避難から間もなく14年、帰町を果たしてから間もなく6年を迎えようとしております。

いち早く避難指示が解除された大川原地区におきましては、公営住宅や医療福祉施設、交流施設等が整備されたことで、安心して生活を営み、町内外から多くの方が訪れて、食事や交流を楽しめる場所となりました。

学び舎ゆめの森も開校し、現在では児童・生徒数も開校当時と比べて約3倍に増加しております。他では類を見ない教育方針に対する注目度は高く、連日多くの行政や議会、教育関係者が視察に訪れています。町の将来を担う子どもたちが大きな夢を持ち、安心して学び、健やかに成長できる環境を整えることは、私たちにとっても大変重要な課題であると認識しております。

下野上地区復興拠点について、J・R大野駅西交流エリアでは、かつての中心市街地のにぎわいを取り戻すべく、かねてより整備が進められておりました産業交流施設「CREVA おおくま」および商業施設「クマSUNテラス」が先月ようやく完成し、今年3月のグランドオープンが待たれるばかりとなりました。また、同エリアには図書館や公民館、博物館の機能を有する社会教育複合施設が令和10年度に開館を予定しており、町内外から多くの方が訪れる場所として交流人口の拡大が大いに期待されるところです。

原地区におきましては、令和9年度にスーパーマーケット「マルト」の出店が予定されているなど、生活の利便性向上のための環境整備が着実に進められております。

しかし、明るい話題の一方で、町内には未だ広く帰還困難区域が残されているという事実も忘れてはなりません。私たち議会議員一同、ふるさとの全域を取り戻すという確固たる決意に何ら変わりはありません。

まずは、町民帰還の実現および居住人口の回復に向けた「特定帰還居住区域復興再生計画」に基づく除染等を着実に実施し、町内全域の除染と早期の避難指示解除に向けた取り組みを加速させるよう、国に対し、より一層の働きかけを行ってまいります。

議会といたしましては、魅力あふれる新たなまちづくりを目指して、今後さらに創意工夫を重ね、皆さま方のご期待に応えるよう決意を新たにするとともに、議事機関として公平で透明性のある議会運営に努めてまいります。そして、復興に向けて行政との連携を密にし、スピード感を持った政策実行を図ってまいりますので、引き続き議会へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまが明るく希望に満ちた新年を迎えられることを願いますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

大熊町駅伝チーム 96.3 km完走

～第36回ふくしま駅伝～

第

36回市町村対抗県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が、

11月17日に開かれました。

白河市のしらかわカナルスポーツパーク陸上競技場から福島県庁前までの16区間（96.3 km）を、58市町村の52チームの選手らがふるさとの誇りを胸に駆け抜けました。

第1回から単独チームとして参加している大熊町チームは、今年で36回目の出場。前日の結団式で渡辺誠一監督は「7月21日の1回目の合同練習から始まり、そこから今日までこの大会に向けて体調と準備を整えていただきありがとうございます。明日日本番になりますが、各自ベストを尽くして走っていただきたいと思っています。最後に明日福島県庁のゴールで笑顔で会いましょう」とあいさつしました。

また、初出場の渡辺結羽さん、尾内優希さん、横山幸哉さんはそれぞれ「しっかりとタスキを繋げられるように頑張りたい」と抱負を述べました。各選手がベストを出しきった当日の町チームの結果は、6時間3分47秒で総合40位（町の部19位）となり、昨年より総合順位を1つ上げる力走で町チームが活躍しました。全員が完走し、沿道やテレビで見てる方々に勇気と感動を与えてくれました。





合同練習を行う選手ら

本番前最後の合同練習が11月16日、郡山ヒロセ開成山陸上競技場サブトラックで行われました。各選手が自分にあった最終調整を行い、初めて出場する選手も最初は緊張が見られましたが、一緒に練習する中で次第に笑顔が弾けました。

全体練習が終わり、午後に結団式が中通り連絡事務所で行われました。出場選手が一人ずつ抱負を述べ、アンカーの森暁彦さんは「これまでつないできたタスキ、皆さんの思いを背負って自分の中で後悔ない走りを最後までしていきたい」と意気込みました。



ふくしま駅伝を走りきった柳田明德選手（中央）

大会終了後に、解団式が県庁前で行われ、走りきった選手らがあいさつをしました。自身最後の参加となるふくしま駅伝を走りきった柳田明德さんは「僕の間前の選手たちがタスキと思いをつなげてくれて、とても暑かったですが、全力で走り切ることができました。ありがとうございます。感謝の気持ちを伝えました。」と、10年連続で走り抜けた達成感と、仲間への感謝の気持ちを伝えました。

■大熊町チーム・出場メンバー

区	距離(km)	選手(所属)
1	4.0	島田風花(ふたば未来学園高3年)
2	8.2	柳田文徳(いわき総合高3年)
3	5.8	和田一浩(会社員)
4	7.3	柳田学徳(こうじま慈愛病院)
5	6.4	吉田充芳(笹の川酒造)
6	8.3	蛸井光(会社員)
7	5.4	渡辺結羽(中央台南中1年)【初】
8	4.1	尾内優希(会津若松第六中1年)【初】
9	3.0	奥山陽織(湯本第二中3年)
10	10.6	柳田明德(医療創生大4年)
11	3.9	畑川菜々絵(いわき秀英高1年)
12	7.0	三瓶優成(ユニサックス)
13	4.8	横山幸哉(湯本高1年)【初】
14	5.7	渡辺隆弘(南東北春日リハビリテーション病院)
15	3.4	渡辺友美(主婦)
16	8.4	森暁彦(会社員)

※【初】…初出場

■監督 渡辺誠一

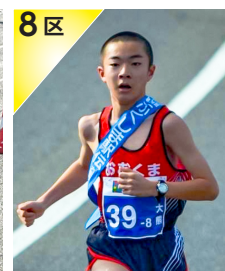
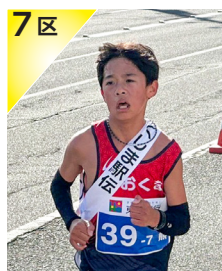
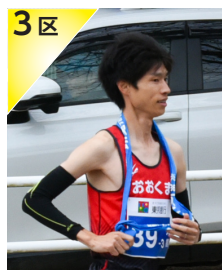
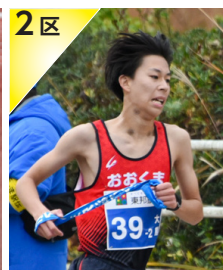
■コーチ 渡辺隆弘

吉田充芳

■主将 柳田学徳

■補欠 山口和弘 奥山翔流 鹿野桃佳

吉田好孝 渡辺凜 福田蓮



駅西に思いと知見を引き継ぐ 地域活動拠点 KUMA・PRE 閉所



集合写真に収まる関係者ら

休止中の県立大野病院敷地内に設置されていた地域活動拠点 KUMA・PRE が 12 月 7 日に閉所しました。

交流の場としての機能や駅西地区の需要調査等の役目を終え、3 月にオープン予定の大野駅西交流ゾーンへ約 2 年間の経験や情報を引き継ぎました。

11 月 30 日に開かれた閉所式典では、吉田淳町長のほか、同所を運営していた UR 都市機構やバトン、産業交流施設・商業施設の指定管理者 BG タイズ CCC の関係者らがあいさつ。閉所を惜しむとともに、これから



最後のイベントにでにぎわう会場

の駅西地区への期待を述べました。

式典後には、最後のイベントとなる「クマプレアールロク」が開催され、たくさんの来場者でにぎわい、閉所する KUMA・PRE に花を添えました。

建物の窓ガラスには、今まで開催したイベントのチラシや写真が所狭しと貼り付けられ、これまでの KUMA・PRE の足跡を来場者が眺めていました。

また、飲食ブースでは、駅西商業施設での営業が決定している企業も出店しました。

持続可能なエネルギーの開発に向けて 次世代グリーン CO₂ 燃料技術研究組合竣工式



竣工を記念しテープカットする関係者ら

トヨタ自動車や ENEOS など自動車メーカー、エネルギー産業の企業 7 社が共同でつくる、次世代グリーン CO₂ 燃料技術研究組合の研究プラントが 11 月 26 日に竣工しました。

竣工式は大川原西工業団地の同研究施設で行われ、組合の中田浩一代表理事、吉田淳町長ら約 60 人が出席し、新施設の完成を祝いました。

本研究施設は自動車用バイオエタノール燃料製造技術の研究施設として令和 5 年 6 月に着工。イネ科の植物「ソ



24 時間稼働のため夜間も明かりが灯る研究施設

ルガム」等を加工し、自動車の燃料として年間 60kl のバイオエタノールの生産を目指します。

また、燃料生産の際に排出される二酸化炭素やその他製造工程における副産物の利活用実証も同時に行うことでさまざまな低炭素技術を研究します。

組合の中田浩一代表理事は「われわれの研究が世界で役に立つことにつながっていければありがたい」と新たな技術開発への希望を述べました。

祝 おめでとうございます

町は、スポーツや文化活動で優秀な成績を収めた方に激励金を交付しています。

8月～11月までに各種大会等でご活躍した方を紹介します。（敬称略、交付日順）

- ・三瓶悠晴（第46回全国中学校軟式野球大会 第2位）
- ・原田優芽（全日本社会人卓球選手権大会、第51回東北総合スポーツ大会卓球競技会、第78回国民スポーツ大会卓球競技）
- ・山田滝（第58回全日本サーフィン選手権大会）
- ・佐久間純子（全日本レディースバドミントン都道府県大会、第41回全日本シニアバドミントン選手権大会）
- ・佐藤寿美子（第40回日本大衆音楽祭 歌唱賞）
- ・中野幸子（第36回全国健康福祉祭とっとり大会 ねりんピックはばたけ鳥取2024 グラウンド・ゴルフ）
- ・佐久間文子（第41回全日本シニアバドミントン選手権大会75歳以上女子ダブルス 第3位、75歳以上混合ダブルス ベスト8）

祝 百歳賀 寿



記念写真に収まる加藤さんご家族

11月25日で百歳を迎えた夫沢3区の加藤チヨさんへの賀寿贈呈式が11月26日、大熊町役場で行われました。福島県から祝状と記念品の木杯、町からは百寿記念の目録が手渡されました。

加藤さんは大正13年生まれ。デイサービスに毎週5日間通っており、他の利用者の方との交流が長生きの秘訣とのこと。

加藤さん百歳おめでとうございます。

選手総出でシーズン終了報告

いわき FC 表敬訪問



集合写真に収まる選手と町職員ら

いわき市と大熊町を含む双葉郡の町村をホームタウンとして活動するプロサッカークラブのいわきFCは11月18日、シーズンの終了報告のため町役場を訪れました。いわきFCは、島和広副町長へJ2残留報告と来季の昇格への意気込みを述べました。

いわきFCから町へ選手のサイン入りサッカーボール等の贈呈があり、町からは特産品を使ったゼリーを手渡しました。いただいたサッカーボールは役場庁舎のショーケースに展示しています。ぜひご覧ください。

OIC スマイルフィールドで熱戦

鹿沼市ソフトボール交流会



集合写真に収まる両チームの選手ら

鹿沼市・北友クラブと町チームのソフトボール交流試合が10月26日、大熊インキュベーションセンターのグラウンド「OIC スマイルフィールド」で行われました。

整備されたばかりの人工芝のグラウンドで2試合の熱戦が繰り広げられました。試合は珍プレー・好プレーも相まって1勝1負の引き分けとなりました。

試合後は大熊町内で懇親会を開き、夜遅くまで話がはずみ、次回の交流試合は鹿沼市での開催を約束しました。

研究の成果を郡内生徒に発表

第11回双葉郡ふるさと創造学サミット



意見交換を行う児童生徒ら

双葉郡内の小中学生が地域の魅力や課題などを発表する、ふるさと創造学サミットが11月30日、県立ふたば未来学園で開催されました。

ゆめの森の生徒は16人が参加。3年生～6年生と後期生に分かれ、それぞれの班で自分たちの好きなことや学びをテーマに研究の成果を発表しました。

発表後は聴講した生徒がグループになり、意見交換や質疑応答が行われ、双葉郡内の小中学生と交流を深めました。

小さな「め組」が火の用心

幼年消防クラブ防火パレード



防火パレードで拍子木を打つ園児たち

認定こども園学び舎ゆめの森の園児たちによる幼年消防クラブの防火パレードが、11月15日に行われました。

園児たちは大川原災害公営住宅から交流施設linkる大熊までの約500mを行進。双葉消防本部の先導車から流れる戸締り用心、火の用心の音楽にあわせてカンカンと拍子木を打ち鳴らしながら、住民に防火意識の啓発をしました。

パレード後には、宗像宗之町消防団長と双葉消防本部から園児たちに記念品が手渡されました。

駅西の学びの施設に愛称を

社会教育複合施設の特別授業



社会教育複合施設の模型を確認する児童ら

駅西に計画されている社会教育複合施設に関する特別授業が12月11日、学び舎ゆめの森の図書ひろばで開催されました。

町職員が、東日本大震災前の町内で実施されていた公民館の社会教育活動や町図書館による「読書の町」としての事業を説明、「学校以外の学びの場」「学校や家以外の居場所」の必要性を伝えました。施設模型の展示や機能の紹介があり、児童生徒らにも現在募集中の愛称応募を呼びかけました。

先輩の経験を自分の財産に

フラダンスの特別授業



児童らにダンスを披露するフラガール

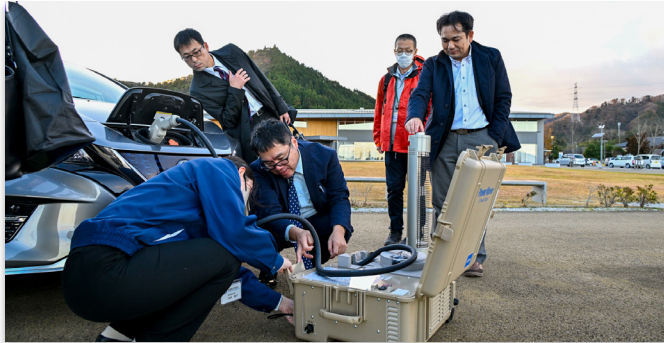
スパリゾートハワイアンズダンシングチームによる、フラのレッスンとダンスの披露が11月25日、町立学び舎ゆめの森で行われました。

フラガールらは、安全に避難するための合言葉「おかしもち」を思い出してほしいと、震災以降に生まれた子どもたちに未曾有の災害について話してくれました。

最後に、講師2人によるダンスの披露やレッスンが行われ、生徒らは貴重な経験に目を輝かせました。

災害時の給電方法学ぶ

第3回広域防災連携推進会議

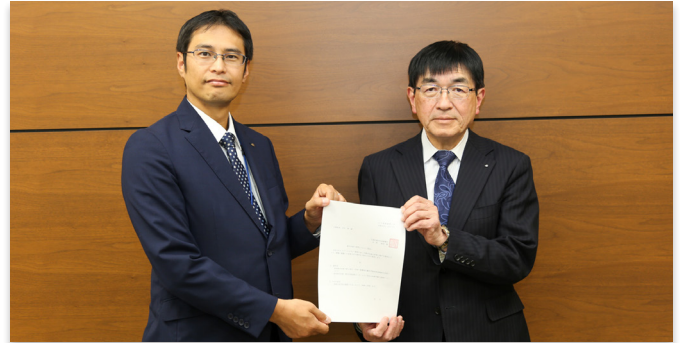


電気自動車からの給電を体験する参加者ら

ゼロカーボンによる広域防災連携推進会議が12月6日、交流施設 linkの大熊で開かれました。会議が行われるのは会の立ち上げから3回目。会員らは第一部として福島地方気象台と国立環境研究所の気候に関する講演を聴講。第二部では町役場で使用している電気自動車と燃料電池自動車を使って、災害時等における外部給電の手順を確認しました。給電方法を確認することによって、本会の自治体や企業がお互いに電力の供給をできる体制を強化していきます。

議案に異議なく承認

令和6年度第1回 大熊町都市計画審議会



新保副町長に答申書を手渡す和田会長

令和6年度第1回大熊町都市計画審議会が11月19日、大熊町役場で開かれました。審議の結果、町から会に提出された下野上地区復興拠点内の都市計画変更(案)はすべて原案が承認され、新保隆志副町長へ答申書が手渡されました。また、11月28日には復興整備協議会の議に付され承認され、12月5日に復興整備計画を公表し、同日都市計画変更の告示を行いました。

今後は事業認可の手続きを経て、今回変更した都市計画に基づき下野上地区の一団地事業が進められます。

秋の色彩を堪能

秋の坂下ダムウォーキング



赤く染まり始めた木々の中を歩く参加者ら

毎秋恒例の「秋の坂下ダムウォーキング」イベントが11月16日、大川原地区で開かれ、350人以上の参加者が、赤や黄色に色付いた山並みを楽しみました。コミュニティづくり実行委員会の主催。

参加者らは、開放された坂下ダムの堤体からダム湖を一周。日隠山登山道入口の広場で大声大会、大熊町を題材にした〇×ゲーム楽しんだほか、手作りの豚汁やイワナ、アユの串焼きを堪能しました。

新たなにぎわいの第一歩

ファミリーマート・クマSUNテラス店開店



駅西にオープンしたファミリーマート店舗

駅西商業施設のコンビニエンスストア・ファミリーマート「クマSUNテラス店」が12月17日、ほかの店舗に先駆けてオープンしました。

店舗面積が約70坪と、通常のコンビニより一回り広い作りとなっています。開店初日には近隣で働く方や自宅の片付けに一時帰宅をした町民らが来店。「駅前が便利になりうれしい」と買い物をしました。

ファミリーマート・クマSUNテラス店は年中無休で、営業時間は午前7時から午後10時までです。

要望活動

町は機会あるごとに大臣や党中央幹部ら要人への要望を行い、町の実情に沿った支援や緊急を要する対策の実施などを求めています。詳細は町公式サイトでご確認ください。



町公式サイト

吉田淳町長は、原発事故による帰還困難区域を抱える町村の協議会長として伊沢史朗双葉町長とともに12月5日、帰還困難区域の復興・再生に向けた要望書を鈴木憲和復興副大臣および大串正樹経産副大臣に手渡しました。



鈴木復興副大臣（右から2人目）への要望書手交



大串経産副大臣（左）への要望書手交

<復興庁・経産省への要望>

- ①復興・再生に向けた人的・財政的支援をあらゆる側面から後押しすること。
- ②福島再生加速化交付金の制度を拡充するなど、長期的かつ十分な予算を確保するとともに柔軟で使いやすい仕組みとすること。
- ③自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金の制度継続と十分な予算の確保を図ること。
- ④福島生活環境整備・帰還再生加速事業を現行スキームの下で地元の意向を十分に踏まえながら、事業を継続すること。

吉田町長は、原発事故による帰還困難区域を抱える町村の協議会長として伊沢双葉町長とともに11月5日、県に対する帰還困難区域の復興・再生に向けた要望書を鈴木正晃副知事に手渡しました。



鈴木副知事（中央）に要望書を手渡す吉田町長

<福島県への要望>

避難を継続している住民の帰還促進に向けた取り組みの強化について、各町村独自の支援施策だけでは十分な支援を行うことが困難であることから、県に対し帰還者向けの住まいの確保対策への支援などを要望しました。

知事と一人一人対談 内堀知事が大熊町消防団を激励



内堀雅雄県知事が町消防団の激励、現地視察のため11月12日に来町しました。

内堀知事は参集した団員一人一人と対面で懇談し、団員に活動年数や意気込み、災害時の対応について熱心に話を聞きました。

また、同日には昨年開所した大熊町連携大学等研修・支援センターを視察し、入居する大阪大学の活動や施設の説明を受けました。

げんば だより

今日も町のどこかで再生のつちおと槌音が響いています。その様子を連載でお伝えします。

問 大熊町役場 企画調整課 地域振興係

⑳ 駅西の歩道整備

大野駅西交流エリアの道路整備が大詰めです。特に歩道部分にはインターロッキングという種類のブロックを敷き詰め、アスファルトの車道と区別した仕上がりとなります。大野駅西口ー CREVA おおくま間などは歩行者専用道路となり、広々とした歩道を安全に利用できるようになります。また、クマ SUN テラスの広場と一体的に活用し、広々とした会場でイベントを開催することも可能になります。

工事は 11 月中旬に始まり、年末に CREVA おおくまやクマ SUN テラス周辺の整備をひと通り終え、全体として今月いっぱい工事を行う予定です。点字ブロックや街路灯の設置も並行して進められています。2 月には自由に通行できるようになる予定です。



■ 工事が進む駅西の歩道部分

OIC OKUMA INCUBATION CENTER

大熊インキュベーションセンター

入居者紹介

OIC ってどんなところ？利用者インタビュー

2022 年 7 月に開所した大熊インキュベーションセンター（OIC）には、現在 120 社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種もさまざま。毎日にぎわっている OIC の魅力をお伝えするため、OIC 広報担当が公式 HP「OIC 入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。



OIC 公式 HP

コネクトアラウンド

入居企業インタビュー第 37 社目はコネクトアラウンドです。大熊町を拠点に活動する、菅原正平さんにお話を伺いました。

コネクトアラウンドは令和 7 年 4 月、大熊中央産業拠点に 6 次化農業複合施設「FUN EAT MAKERS（ファン イート メイカーズ）」をオープン予定です。施設内では AI を活用した管理システムを導入してミニトマトやリーフの生産を行ったり、大熊町の野山をイメージしたビオトープなどを設置、季節を感じる健康的な料理を楽しめる予定となっています。また、大野駅近くのにぎわい創出の施設「KUMA・PRE」で行われていた「お花プロジェクト」で育った花の種も同施設で受け継げるように調整中です。

菅原さんは 10 年近く東京で飲食業に勤めており、イタリアンや天ぷら店などのエリアマネージャーをしていましたが「子育ては田舎でいたい」という思いが強く、奥さまの就職をきっかけに大熊町に移住し、東京での仕事をリモートワークで続けていました。仕事場所として使用していた大熊インキュベーションセンターで、働く方々に刺激を受け「自分もこの町に貢献したい」という思いが強くなり同社に入社。今後は施設長として農作物の管理はもちろんのこと、イベントや交流会の企画に従事します。

菅原さんは「FUN EAT MAKERS は地域の人と作っていく居場所にしたいと考えています。こんなことしたい、こんなコラボしてほしいなど、ご意見お待ちしています！」と話していました。



ふくぷろ

次にご紹介するのは、福島県の水産物の認知・消費拡大を目指し、さまざまな企画を立案・実行するふくぷろです。プロデューサーを務める狩野祐人さんにお話を伺いました。

同社は福島県の食材を使用した大規模な食のフェスティバルや、浜通り地域の魅力発信を行うツアーの企画運営を手がけています。また、次世代を担う高校生たちが福島県の浜通り地域で獲れるフルーツを使用してスイーツのレシピを競う「スイーツ甲子園 ふくしまチャレンジカップ」などのイベントも企画運営しており、福島県を発信しています。

東京出身の狩野さんが福島と出会ったきっかけは、母親が南相馬市で展開していた「トモダチプロジェクト」でした。その活動支援を通じて福島・浜通り地域の魅力に引かれ、移住を決定。ふくぷろのグループ会社との出会いを経て、少しでもこの地域の力になりたいと、地域の魅力を発信してきました。

現在はふくぷろとしてイベントの企画運営を手がけており、ツアーで現地の農家さんと直接関わる機会を設けたり、現地の漁師の方がおすすめする魚の PR 動画の企画を行ったりと、地域に暮らす者だからこそ見える魅力を、さまざまな形で発信。地域の人々との深い信頼関係を築きながら、福島の持つ可能性を最大限に引き出す取り組みを展開しています。今後も同社の活躍に期待です！

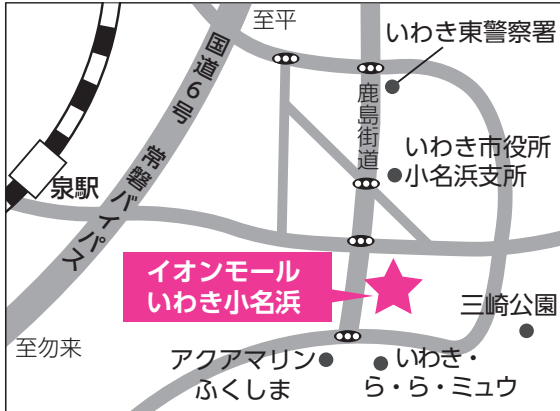


OIC はどなたでも無料で利用できます。居合わせた人と話したり、本や新聞を読んだりすることができる交流スペースから、静かな場所で作業に集中したいときに利用できるコワーキングスペースまで、さまざまな部屋があります。ぜひお気軽にご来館ください！

■会場案内

【いわき会場①】

イオンモールいわき小名浜 4階
(いわき市小名浜字辰巳町 79)



【いわき会場②】

いわきニュータウンセンタービル 1階
(いわき市中央台飯野 4丁目 2-4)



【会津若松会場】

スマートシティ AiCT (アイクト)
(会津若松市東栄町 1-77)



○申告が必要な方

- ・事業所得（営業・農業）、不動産、雑所得（公的年金以外）、一時所得などがある方
※国、県、町から支給を受けた補助金の額が 50 万円を超える場合、一時所得となる可能性があります。
- ・東京電力から「就労不能損害」、「営業（営業・農業・不動産）」の賠償を受けた方
- ・給与所得者で、1 年間の収入金額が 2,000 万円を超える方
- ・給与所得者で、2 か所以上から給与支払を受けている方
- ・給与所得者で、年の途中で退職したり、就職先で年末調整を受けなかった方
- ・年金所得者で、生命保険料控除や地震保険料控除など、各種控除の適用を受ける方
- ・土地や建物などの資産を売却したことによる収入（譲渡所得）があった方
- ・雑損控除、医療費控除、寄附金控除や住宅借入金等特別控除などの適用を受ける方

※青色申告、相続税、贈与税の申告をされる方は、最寄りの税務署で手続きをしてください。

○申告の際に持参するもの

対 象		必要書類
全 員	①マイナンバーカードや運転免許証などの本人確認書類	
	②所得税還付申告の場合、申告者名義の振込口座の分かるもの	
	③過去に所得税申告をしている場合、税務署から送付される確定申告のお知らせに記載されている利用者識別番号の分かるもの ※予定納税の支払いがある場合は、その金額がわかるもの	
	給与・年金	源泉徴収票、受取金額の分かるもの
	事業・不動産	収入・経費の分かるもの、帳簿など
所得	雑・一時	支払調書、支払通知書、収入・経費の分かるもの
	配当	支払調書、支払通知書、特定口座年間取引報告書など
	譲渡	取得価格と売却価格の分かる資料および契約書など ※収用（国や町による買い取り）の場合は、収用証明書等一式
控 除	社会保険料	国民年金保険料控除証明書、領収書、納付額通知書など
	生命保険料	控除証明書
	地震保険料	控除証明書
	住宅ローン	借入機関から発行される年末残高等証明書 ※初めての手続きの場合は、上記証明書と土地や建物の購入金額が分かるもの
	障害者	障害者手帳、介護保険から申請により交付された障害者控除対象者認定書
	医療費	支払金額の分かる領収書、セルフメディケーション税制を受ける場合には対象金額の分かるもの
	寄附金 ふるさと納税	寄附した団体などからの受領書または証明書など

所得申告相談会を開催します

問 大熊町役場 住民税務課 賦課係



町は、令和6年分の所得申告相談会を次のとおり開催します。

○今年度は次の取り扱いとなりますので、ご確認ください。

1. 混雑緩和のため、午前と午後に分けて受付時間を設けています。
受付状況によっては待ち時間も含め時間を要することが予想されますので、余裕をもってお越しください。
2. 休日は大変込み合います。平日の午後は比較的待ち時間なく対応できますので、お急ぎでない方はなるべく平日午後にご来場ください。
3. 行政区ごとに受付日程を割り当てていますので、なるべくご自身があてはまる日にお越しください。
4. 本人確認のためマイナンバーカードまたは運転免許証など本人確認ができるものをご持参ください。

■所得申告相談日程表（開催日程以外は申告相談を受け付けできません。）

開催日	会場	受付行政区	時間
2月	14日(金)	大熊町役場本庁舎 【多目的ホール】	【午前の部】 午前9時～正午 (受付 午前8時30分～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時)
	17日(月)		
	19日(水)	いわきニュータウン センタービル 【1F会議室A・B】	【午前の部】 午前9時～正午 (受付 午前8時30分～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時)
	20日(木)		
	21日(金)		
	24日(月・祝)	イオンモールいわき 小名浜 【4Fイオンホール】	【午前の部】 午前10時15分～正午 (受付 午前10時～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～3時) ※24日(月・祝)、1日(土) は午前のみ
	25日(火)		
	26日(水)		
	27日(木)		
	28日(金)		
3月	1日(土)	会津若松市 スマートシティ AiCT 【交流棟ホール】	【午前の部】 午前9時～正午 (受付 午前8時30分～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時)
	3日(月)		
	4日(火)	大熊町役場 中通り連絡事務所 【会議室1・2・3】	【午前の部】 午前9時～正午 (受付 午前8時30分～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時)
	5日(水)		
	6日(木)		
	7日(金)	大熊町役場 【多目的ホール】	【午前の部】 午前9時～正午 (受付 午前8時30分～11時) 【午後の部】 午後1時～4時 (受付 午前11時～午後3時)
	12日(水)		
	13日(木)		
	14日(金)		
	17日(月)		

※2月18日(火)、3月10日(月)～11日(火)は申告相談を受け付けておりません。お間違いのないようお気を付けください。

障害者控除対象者認定書を交付します

問 大熊町役場 福祉課 介護保険係



身体障害者手帳や療育手帳等の交付を受けていない方でも、次の要件に該当する方であれば、確定申告の際に「障害者控除対象者認定書」を提出することで、税の控除を受けることができます。

申告に必要な場合は、福祉課介護保険係で「障害者控除対象者認定証」の交付を受けてください。

■対象者

65 歳以上で、要介護認定を受けている方

※基準日は令和 6 年 12 月 31 日時点（年の途中に死亡した場合はその日）

※対象者本人または対象者を扶養している方で、所得税・住民税が課税されている方。所得控除の必要のない人は該当しません。

■認定区分

次の 1～5 の区分に該当するかは資料等を確認し、町が判断します。

○障害者控除対象

- 1 身体障がい者（3～6 級）に準ずる人
- 2 知的障がい者（中度・軽度）に準ずる人

○特別障害者控除対象

- 3 身体障がい者（1・2 級）に準ずる人
- 4 知的障がい者（重度）に準ずる人
- 5 寝たきり高齢者または認知症高齢者

■控除額**○障害者控除**

所得税 27 万円 住民税 26 万円

○特別障害者控除

所得税 40 万円 住民税 30 万円

○同居特別障害者

所得税 75 万円 住民税 53 万円

※同居特別障害者とは、特別障害者である同一生計配偶者または扶養親族で、納税者自身、配偶者、その納税者と生計を一にする親族のいずれかとの同居を常況としている人です。

■申請方法

福祉課介護保険係の窓口または郵送で申請手続きをしてください。

窓口で申請する場合は、申請者の印鑑をお持ちください。

郵送での手続きをご希望の方は、申請書をお送りしますので介護保険係までご連絡ください。

償却資産の申告について

問 大熊町役場 住民税務課 賦課係



毎年 1 月 1 日現在で償却資産を所有している事業所等は、所有状況について申告する義務がありますので、忘れずに申告してください。

なお、昨年度申告いただいた事業所等には、すでに申告のご案内を郵送しましたので、ご確認ください。

■償却資産とは

会社や個人が事業を行うために用いることができる機械、器具、備品などのことです。家庭用の太陽光発電設備も、発電出力が 10kw 以上の場合は、償却資産に該当し課税対象となります。

■申告期間

1 月 31 日（金）まで

■申告方法

住民税務課へ提出していただくか、「eTAX（エルタックス）」を用いたインターネットでの申告も可能です。詳しくは、eTAX のホームページをご覧ください。

相馬税務署からのお知らせ

問 相馬税務署 個人課税部門

☎ 0 2 4 4 - 3 6 - 3 1 1 1（代表）

ご自宅からスマホでスマートな確定申告してみませんか？

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、ご自身のスマートフォン・タブレット等で、ご自宅から所得税の確定申告ができます。

◎入力画面が大幅にリニューアル！

◎青色申告決算書や収支内訳書の作成も入力可能！！

◎自宅から e-Tax で 24 時間申告することができます！



確定申告書等
作成コーナー
動画で見る
確定申告

令和 6 年分の所得税等の確定申告書作成会場について

令和 6 年分の所得税（復興特別所得税）、消費税（地方消費税）および贈与税の確定申告期における申告書作成会場は、次のとおり開設する予定です。

■開設場所

相馬市振興ビル 6 階（相馬市中村字塚ノ町 65-16）

■開設期間

土・日・祝日を除く 2 月 17 日（月）～3 月 17 日（月）

■受付時間 午前 9 時～午後 4 時

相続登記は義務化されています

問 福島地方税務局 富岡出張所
☎ 0240-22-3052

固定資産税は、土地や家屋などの不動産に課される税金で、賦課期日（毎年1月1日）現在の所有者の方に課税されます。

土地、家屋（登記されている）の所有者（納税義務者）が死亡された時は、町の手続きとは別に、法務局で土地、家屋の所有者を変更する「相続登記」を行いましょう。

相続登記は令和6年4月から義務化されています。正当な事由がなく期限までに申告がなかった場合は、不申告に関する過料（10万円以下）が科される場合があります。

詳細は法務省ホームページをご参照ください。



消防署から

問 富岡消防署 予防係 ☎ 0240-22-2119

本年もより一層の「火の用心」を！
皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

この季節は空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。県内でも住宅火災による死者が発生しています。大切な命、財産を守るため火の取り扱いには十分注意してください。

暖房器具を使用する際には気をつけましょう！

使用する際のポイント！

- ①暖房器具の**近く**に燃えやすい物を置かない。
- ②必ず**人がいる時**のみ使用する。
- ③暖房器具の**消し忘れ**に注意する。



1月26日は「文化財防火デー」

1月26日に、世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂で火災が発生したことをきっかけに、国民の文化財愛護に関する意識の高揚、防災体制の確立を図るために制定されました。

消防署は、文化財関係者および地域住民と協力して、消防訓練を実施しています。この機会に文化財愛護や防火について、今一度考えてみましょう。

給与支払報告書の提出について

問 大熊町役場 住民税務課 賦課係



給与所得に係る所得税の源泉徴収をする義務がある事業者（給与支払者）は、前年中に支払った（支払いの確定した）給与について、給与支払額の多少に関わらず、アルバイト・パート、役員等を含むすべての従業員の給与支払報告書（総括表・個人別明細書）を作成し、受給者（従業員）の1月1日現在（退職の場合は退職日現在）の住所所在地の市区町村に提出することとされています。

給与支払報告書（個人別明細書）は、所得税の源泉徴収票とは異なり、すべての従業員について提出する必要があり、町で令和7年度の個人住民税の課税を行うための重要な書類です。

■提出対象者

令和7年1月1日現在 住民登録が大熊町にある次の方

- ①1月1日現在の在職者で令和6年中に支払われた給与がある方（パート・アルバイト・法人役員等を含む）
- ②退職者で令和6年中に支払われた給与がある方

※対象者のうち、1月1日現在の在職者については、給与の支払額の多少や、年末調整をしているか否かに関わらず、提出が必要です。

※青色事業専従者への給与（確定申告をしている場合を含む）に該当する場合や、源泉所得税がかからない場合であっても、提出が必要となりますので、ご注意ください。

※なお、住民票が大熊町の場合、住所は居住地（避難先）ではなく大熊町の住所を記載してください。

■提出書類

- ・総括表および普通徴収切替理由書 1部
- ・給与支払報告書（個人別明細書）従業員1人につき1枚

■提出期限 1月31日（金）まで

※事務処理の都合上、1月17日（金）までの提出にご協力をお願いします。

■提出方法

①紙による提出

大熊町役場住民税務課まで郵送か窓口で提出ください。

②電子的方法による提出

eTAX（国税電子申告・電子納税システム）または光ディスク等により提出ください。

※詳しくはeTAXのホームページをご覧ください。

社会教育複合施設の 基本設計を公開しました

問 大熊町役場 生涯学習課 社会教育係



本施設の基本設計書を作成しました。基本設計書では基本構想・基本計画をふまえて作成した建築計画、施設のイメージとなる外観・内観パース、平面図・立面図を掲載しています。詳細は町ホームページをご覧ください。

第2回帰還意向調査にご協力ください

国（内閣府）と町で第2回帰還意向調査を実施しています。

本調査は、国の「2020年代をかけて、帰還意向のある住民が帰還できるよう避難指示解除の取り組みを進めていく」という方針に基づき、住民の皆さまの帰還の意向に応じ避難指示解除に向けた区域の設定のために実施されるもので、区域に設定されると生活に必要な箇所の除染などが実施されます。

令和4年に実施した第1回帰還意向調査で、帰還意向ありとご回答いただいた世帯を除く、帰還困難区域（中間貯蔵施設区域は除く）に平成23年3月11日時点で住民登録されていた方のうち、同区域に土地または建物を所有されている方と、その方と同居されていた親族の方が対象となります。

対象世帯へ『「特定帰還居住区域」の設定に向けた第2回帰還意向調査について』を12月中旬に発送しました。お手元に届いていない方やご不明な点がある方は、問い合わせ先までお願いします。

国の方針のもと、「安全・安心」に帰還できるよう除染し、避難指示解除を進めていくため、皆さまのご協力をお願いします。

問 大熊町役場 企画調整課



■回答期限

2月28日（金）まで

■回答方法

同封されている返信用封筒に調査票を封入し、郵便ポストへ投函してください。

※切手は不要です。

■問い合わせ先

「大熊町帰還意向調査」問い合わせセンター

☎0120-700-956

○受付時間

・平日

午前8時30分～午後5時15分

・土曜日※令和7年3月1日（土）まで

午前9時～正午

○年末年始休業期間

12月30日（月）～令和7年1月3日（金）

おおくま球技大会を開催します！

大熊FC × 大熊バスケットボールクラブ × おおくま・ふたばVC コラボ企画！

町内で定期的に活動する3チームで球技大会を行います！大人も子どもも本気でスポーツを楽しもう！！素敵な参加賞とお弁当をご用意しております！参加申し込みはQRコードから！

内 フットサル、バスケットボール、バレーボール

時 2月2日（日）午前9時30分～午後2時

場 学び舎ゆめの森 さんさんアリーナ

費 100円

定 先着40人

期 1月24日（金）まで

☎080-6573-9755（おおくま球技大会事務局）

メール kanako.e724@gmail.com

ご家族やお友達と一緒に参加する場合でも、おひとりずつお申し込みください。

※本球技大会はおおくまチャレンジプログラムの採択を受けて運営しています。



ADRセンターからのお知らせ

文部科学省原子力損害賠償紛争解決（ADR）センターは、原発事故による東京電力への損害賠償請求について和解の仲介を行っています

- 東京電力の賠償額に納得できない、東京電力から賠償されない方なども含め、どなたでも利用可能です。
 - 東京電力とは全く別の中立・公正な国の機関です。
- ※紹介した和解事例は、申立人の個別事情に基づいた和解例であり、一般的に適用される基準ではありません。

問 原子力損害賠償紛争解決センター（ADRセンター）

☎0120-377-155

（年末年始を除く平日午前10時～午後5時）

★和解された事例の一つを紹介します

帰還困難区域（大熊町）から避難した被相続人（申立人らのうち3人が相続）について、原発事故当時の居住期間が80年を超えていたこと、原発事故前から足の状態が悪く、杖や車いすを使用したり家族の介助を受けたりして生活していたことなどを考慮し、生活基盤喪失による精神的損害（中間指針第五次追補の定める目安額700万円）の増額分として30万円の賠償が認められるなどした。

【令和6年7月11日成立 和解事例 2064】

令和7年度大熊町給付型奨学生を募集します



問 大熊町役場 教育総務課 総務係

■受付期間

1月6日（月）～1月31日（金）

■対象者

令和7年度大学入学予定、大学在学、大学院入学予定、大学院在学の方。

※夜間部も対象、通信制は対象外

■給付資格および基準

- ・生活の主体者が、引き続き5年以上大熊町に住所を有している。
- ・町税等の滞納がなく、生計を同じくする世帯全員の前年分の所得総額が、560万円以下。
- ・心身が健全で向学心に富み、かつ成績平均が総点の7割程度以上であることを証明できる。
- ・大熊町給付奨学生推薦調書を、在学する（していた）校長または理事長（学長）に発行してもらう。

■選考

給付資格および基準をすべて満たす方の中から、教育委員会が設置した選考委員会で選考会を開催し、面接と小論文試験の結果により若干名を決定します。

選考会では大熊町の奨学金ということを鑑み、町への興味関心についても確かめます。

■給付額

毎月5万円（ただし、私立大学医・歯・薬学部は8万円）、入学時に入学金として20万円。

なお、夜間部は、入学金、毎月額ともに2分の1。

■提出書類

- ・大熊町給付奨学生願書（第1号様式）
- ・大熊町給付奨学生推薦調書（第2号様式）
- ・所得証明書（令和6年度（令和5年分））（生計を同じくする世帯全員分）
- ・納税証明書（生計を同じくする世帯全員分）
- ・住民票謄本（世帯全員、本籍記載のもの）
- ・各連帯保証人の印鑑証明書（保護者および保護者以外の両名分）
- ・保護者以外の連帯保証人（65歳以下で、独立の生計を営んでいる）の納税証明書、住民票抄本（本籍記載のもの）

第1号様式、第2号様式は大熊町役場ホームページからダウンロード可能です。

不明点については、大熊町役場 教育総務課までご連絡ください。

■受付期限

1月31日（金） 必着

空き家・空き地の活用に関するお願い —おおくまハチドリプロジェクト—

問 おおくまハチドリプロジェクト事務局（Oriai）

☎ 080-2379-3806（中村）

メール info@oriai.jp

大熊町の補助事業「おおくまハチドリプロジェクト」のイベント立案・企画コースで最優秀賞に選ばれた大学院生の木村結衣さんの提案を実現に移したいと考えています。

町内の空き家や空き地等を、町民の健康づくりに活用するという試みです。

実施にあたり、次のような方々にご協力をいただきたく、ご連絡をお待ちしています。

- ・避難指示が解除された場所に、今は住んでいないご自宅（空き家や空き地）を所有している方
- ・地域の公益的な活用に興味のある方
- ・期間限定でご自宅を貸してもよいと考える方



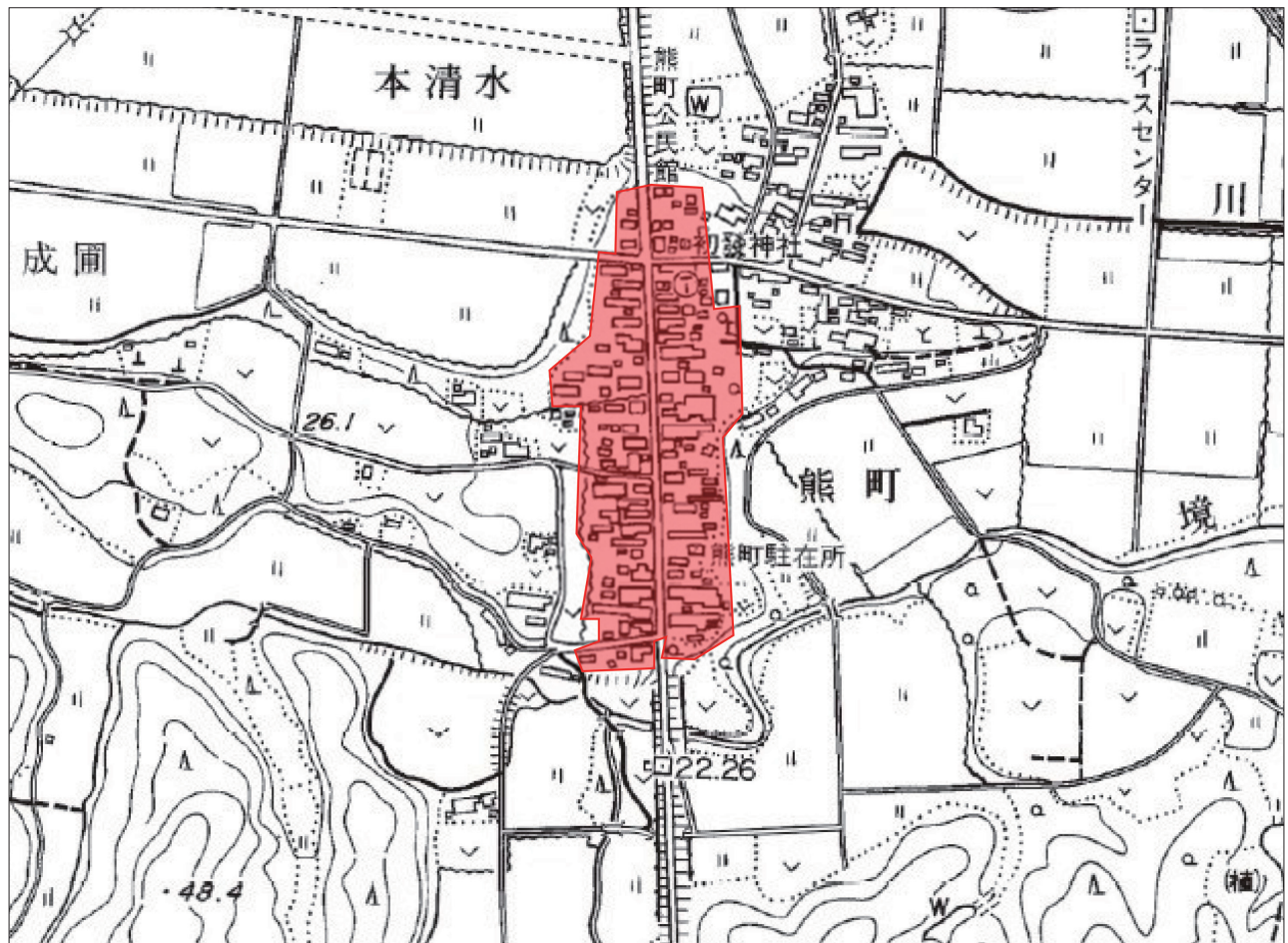
熊町地区の下水道が使用できるようになりました



問 大熊町役場 復興事業課 下水道係

熊町地区の特定復興再生拠点内において、農業集落排水施設の復旧工事が完了したので、1月1日（水・祝）から供用を開始しました。

■供用開始区域図



大川原地区の地域計画策定に向けた農業者座談会を開催します



問 大熊町役場 農業振興課

地域計画とは、地域の農業のこれからについて、話し合いに基づき策定する計画です。

これまで開催した3回の営農座談会で、参加いただいた皆さんからのさまざまなご意見やご質問、ご要望を参考に、地域計画素案を作成しました。4回目の座談会ではより良い地域計画策定に向け、素案の確認・意見交換などを実施します。

また、専門家による鳥獣対策や、県の担当者から吸収抑制対策に関する説明も予定しています。

農業者や農地を持っている方、集落の代表者などをはじめ、前回ご参加いただけなかった方も大川原地区に縁のある方はぜひご参加ください。

時 1月22日（水） 午後1時30分～

場 交流施設linkる大熊 多目的ホール

申 農業振興課までご連絡ください。なお、当日のご参加も可能です。

基盤整備工事に伴う 1 月の通行止め箇所について



問 UR 都市機構 東北震災復興支援本部 大熊復興支援事務所

☎ 0246-38-8127

大熊町役場 復興事業課 建設係

下野上地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業の基盤整備工事および、道路等工事のため通行止めを行っています。通行の際は、現地の案内看板等をご確認をお願いします。

■ 1 月の通行止め箇所図（1 月 6 日（月）以降）



※図の交通規制以外にも工事に伴い片側交互通行が発生する場合があります。

学び舎ゆめの森オンライングリーン留学を開催します

問 学び舎ゆめの森 グリーン留学事務局

☎ 0240-23-5341

メール yumenomori@kushunada.jp

令和7年4月入学 / 入園説明会

グリーン留学とは「学び舎ゆめの森」の入学・入園体験プログラムです。学び舎ゆめの森の教育理念や、特色のある教育環境を体験できる機会です。令和6年度中の入学・入園もご相談ください。

時 1月11日(土) 午後1時～2時30分
(10分前入室開始)

対 0～15歳のお子様とご家族

期 1月9日(木) 午後5時まで



申込みフォーム

■開催方法

Zoom オンライン

(環境の良い場所からご参加ください)

令和6年度大熊町民スキー・スノーボード教室を開催します

問 大熊町役場 生涯学習課 スポーツ振興係

メール shogaigakusyu@town.okuma.fukushima.jp

冬の日をスキー＆スノーボードで楽しみましょう！

時 2月15日(土)

場 裏磐梯スキー場

(北塩原村松原字大府平山1170-5)

対 小学生以上の大熊町民の方

※小学生以下は保護者同伴でお申し込みください。

定 50人(定員になり次第締め切り)、最少催行人数5人

※参加者が5人に満たない場合、開催中止となります。
ご了承ください。

費 1,000円(リフト代の一部)

※ウェア等のレンタル、昼食は別途費用がかかります。

申 本紙同封の参加申込書に必要事項を記入の上、郵送、
メール、電話、またはFaxでお申し込みください。

まほろん企画展「復興祈念展－人びとのいとなみの継承－」開催のお知らせ

問 福島県文化財センター 白河館

☎ 0248-21-0700

内 大熊町と双葉町にある中間貯蔵施設内の遺跡と、浪江町、富岡町、楡葉町の復興道路に伴う遺跡調査の成果を当館収蔵資料および町所蔵資料から紹介します。

時 前期展 1月25日(土)～3月16日(日)

後期展 4月1日(火)～5月6日(火・祝)

場 福島県文化財センター白河館 特別展示室
(白河市白坂一里段86)

費 無料



農業再開(農作物の栽培)を検討されている方へ

問 大熊町役場 農業振興課 農林土木係

現在、町内の避難指示解除区域では農作物の栽培が可能となっていますが、国・県からは出荷・販売の有無に関係なく、作付品目の制限や放射性物質の吸収抑制対策などが求められています。

そのため、出荷・販売をはじめ自家消費用であっても、栽培計画を確認する必要がありますので、農作物の作付けや家畜の飼育を検討されている方は、農業振興課までご連絡ください。

また、農業用水について、ため池や水路など施設の復旧工事を進めています。現時点では工事の進捗や水路の維持管理の関係上、全域に通水ができる状況になっていません。営農再開を希望される農地への通水は、個別での対応となりますので、水稻など農業用水を必要とする作物の栽培を検討されている方は、お早めにご相談ください。

なお、上流からの復旧となるため至急の対応が難しい場合もあります。ご理解をお願いします。

町内古跡めぐりを開催します

問 大熊町役場 生涯学習課 社会教育係

生涯学習団体「おおくまふるさと塾」では定期的に町内の歴史や文化を知れる場を散策し、多くの方々に大熊の魅力を感じてもらいイベントを開催しています。今回は熊地区周辺を回る予定です。お時間ある方はご参加ください。

時 2月8日(土) 午前10時～午後3時(予定)

※昼食各自持参

場 大熊町役場駐車場(集合)

定 10人程度

申 必要。生涯学習課まで電話で。

期 1月22日(水)

里帰りもちつき大会開催に伴う 生活循環バスの運行について

里帰りもちつき大会 2025 開催に伴い、生活循環バスの運行を次のとおり変更しますので、ご利用の際はご注意ください。

時 1月12日(日) 終日

■変更点

大川原公営住宅から大野駅西口までの便、大川原公営住宅から富岡駅までの便については終日、大熊町役場のバス停は通過し、停車しません。大川原災害公営住宅には停車します。

里がえりもちつき大会 2025

問 大熊町復興支援員 090-2952-5939

2025 年もみんなで餅をついて、世界でいちばんもちつきに情熱を燃やすまち！？おおくまで最高のお正月を迎えましょう！

内 もちつき体験、もちまき、おおくま競輪など

時 1月12日(日) 午前11時～

場 大熊町役場前広場

参加無料！申し込み不要！大熊町で会いましょう♪

新春もちつき大会 in 渡部家住宅 2025

問 info@oriai.jp (oriai 担当者)

一昨年から始まった町の登録有形文化財「渡部家住宅」で新春もちつき大会を今年も開催します！

昨年同様、歴史ある古民家を背景に、皆さんと一緒についた餅米をおもちにしてみんなで食べましょう。



調理中の時間帯は、敷地内見学や力を合わせての清掃活動のほか「おおくまおらほのカルタ」を使ったお楽しみコンテンツなども準備中！

新年は大熊町の歴史を学びながら、おいしいお餅を楽しみませんか？

※「里帰りもちつき大会」とは別イベントです。ぜひどちらもご参加ください。

時 1月19日(日) 午前11時～午後2時

場 渡部家住宅(大熊町大川原南平 275)

おおくまベリーが販売中です！

ネクサスファームおおくまで今シーズンもいちごの直接販売中です！

直売所は大きないちごの扉が目印です。

Instagram の公式アカウント (@nexusfarmokuma) でイベント情報等も発信していきますので、ぜひフォローをお願いします！



■期間

6月中旬ごろまで

時 月曜日～土曜日 午前9時～午後3時
(毎週日曜日はお休み)

場 ネクサスファームおおくま 直売所
(大熊町大川原字西平 2127)

※事務所入口とは異なりますのでご注意ください。

■予約・問い合わせ

☎ 080-7500-1283

令和6年度 原子力機構 福島廃炉安全 工学研究所 成果報告会を開催します

原子力機構は、福島廃炉安全工学研究所における福島第一原子力発電所の廃炉および福島県内の環境回復に向けた研究開発の活動で得られた成果報告会を次のとおり開催します。

時 1月31日(金) 午前10時～午後4時50分(予定)

場 いわき芸術文化交流館アリオス 中劇場
(いわき市平三崎1-6)

■開催方式

ハイブリッド開催(ご来場およびオンライン)
※入場無料

申 必要。QRコードから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力後、お申し込みください。



問 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 福島廃炉安全工学研究所 運営管理部 総務課

☎ 0246-35-7650

FAX 0246-24-4031

メール fukushima-hokokukai@jaea.go.jp

福島地方環境事務所からのお知らせ

特定帰還居住区域の被災家屋等解体申請を受け付けています

特定帰還居住区域（下野上1区、野上1区・2区、熊1区～3区、熊川区、町区、夫沢2区・3区の各一部）およびその周辺に位置する家屋等の解体の申請を受け付けています。

解体を希望される方、所有建物の住所が区域範囲内か確認したい方は解体申請受付窓口にお問い合わせください。

※環境省が除染した家屋等は解体の対象になりません。解体を希望・検討している方は除染工事を行わないでください。

■解体申請受付窓口（環境省業務委託業者）

高島テクノロジーセンター
（いわき市好間町上好間山下 6-1）

☎ 0120-700-908
（平日午前8時30分～午後5時15分）

特定帰還居住区域のごみの個別回収を受け付けています

特定帰還居住区域（下野上1区、野上1区・2区、熊1区～3区、熊川区、町区、夫沢2区・3区の各一部）に住居がある方を対象に、粗大ごみ等の個別回収の申し込みを受け付けています。

また、住居内の片付け等に当たり、東京電力による片付けごみサポート等も実施しています。これらをご希望の方はお申し込みください。

なお、粗大ごみ等の個別回収の際にフレコンバックが必要となる場合は、お申し込みの際にお知らせください。

■申し込み窓口

大熊町片付けごみサポートセンター
（環境省業務委託業者）

☎ 0120-50-8832
（平日午前9時～午後5時）

問 福島地方環境事務所 浜通り南支所
（廃棄物担当）

☎ 0240-25-8993
（平日午前8時30分～午後5時15分）

除染作業事前調査の実施について

環境省は、特定復興再生拠点区域内と特定帰還居住区域内の除染工事を進めています。除染等工事に必要となる事前調査等業務に伴い、対象となる方にはご案内を送付しています。

関係する皆さまの所有する敷地内への調査・立ち入りをさせていただくことにご理解とご協力をお願いします。

なお、本調査業務に当たって住居等の建物内へ立ち入ることはありません。敷地内の調査を望まれない方は、その旨ご連絡ください。

問 日本エヌ・ユー・エス

（環境省業務受託業者）

☎ 0120-395-080
（平日午前8時30分～午後5時15分）

中間貯蔵施設の見学会を開催しています

中間貯蔵工事情報センターは、中間貯蔵施設工事の進捗^{しんちよく}を紹介するバス見学会を月2回実施しています。

内 情報センターでの説明、バスからの区域内見学

時 1月17日（金）・18日（土）

場 中間貯蔵工事情報センター（大熊町小入野字向畑 256）

問 中間貯蔵工事情報センター

☎ 0240-25-8377

中間貯蔵工事情報センターは、中間貯蔵施設工事（除去土壌等輸送や施設整備工事）について、その概要や工事の進捗状況、安全への取り組み等を紹介しています。

また、一時立ち入りの際のトイレ利用もできますので、お気軽にお立ち寄りください。

移住定住をサポート！

おおくまチャレンジ応援プログラム受け付け中！

問 大熊町移住定住支援センター

☎ 0240-23-7103

町移住定住支援センターの
最新情報はこちら▶



- くまジョブ（求人情報サイト）
- 2月8日（土）移住者交流会実施

不動産利活用、地域コミュニティをサポート！
特産品「帰忘郷」販売中！

問 おおくままちづくり公社

☎ 0240-23-7101

（平日午前9時～午後5時）

おおくままちづくり公社の
最新情報はこちら▶



- 不動産利活用登録募集中
- okuma store（ECサイト）

linkる大熊、ほっと大熊、
おおくまーとのニュースやイベント情報

問 linkる大熊 ☎ 0240-23-7676

問 ほっと大熊 ☎ 0240-23-5767

大熊町交流ゾーンの
最新情報はこちら▶



おおくままち観光協会

当協会では正会員と賛助会員を募集しています。
お気軽にお問い合わせください。

問 大熊町観光協会事務局（おおくままちづくり公社）

☎ 0240-23-7101（平日午前9時～午後5時）

福島広域雇用促進支援協議会から

問 福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口

☎ 024-524-2121 WEB「働きたいネット」で検索

【求職者向け】「社会人基礎力セミナー」

内【参加無料】

◎若者のモチベーションアップ！

ベテラン世代の学び直し！

NLP コミュニケーション（言葉と心の使い方・自己
変換ツール）を用い、柔軟性、傾聴力、状況把握力、
ストレスコントロール等を見直し、採用面接や就職後
にも役立つ基礎力が学べます。

やる気と行動力を引き出すセミナーです。

時 2月6日（木）午後1時～3時

場 ハローワーク富岡

（富岡町小浜大膳町 109-1）

定 6人（申込多数の場合は抽選）

期 2月5日（水）

※詳細はホームページをご覧ください。

職場体験実習 参加者大募集！

内 応募する前にまずは体験したい方！仕事のプランクが
あって就職活動に不安がある方！未経験の職種にチャ
レンジしてみたい方！実際の職場で就業体験できる
チャンスです！

仕事の内容を知ると、働くイメージがわかります！是非
お気軽にお問い合わせください。

※お申し込み随時受け付け中！

■体験期間 1～3日

場 職場体験実習登録事業所

申 ホームページから

※詳細はホームページをご覧ください。



【企業向け】企業力セミナー 大熊町開催！！

内 好評の企業力セミナーを大熊町で開催します。

テーマは「人材育成のためのコーチング」

「ティーチング」の他に「コーチング」を使えると指導
力は格段に上がります。

動機づけのコツを学び、職場のコミュニケーションを活
性化しましょう。

時 1月30日（木）午後1時30分～3時30分

場 linkる大熊 多目的ホール

（大熊町大川原南平1207-1）

対 大熊町の事業所または大熊町へ進出・創業
予定の事業所

定 先着 50人程度

期 1月29日（水）

※受講料・テキスト代無料

※詳細は、お問い合わせいただくか、協議会ホームページ
をご覧ください。



教えて放射性物質

何かと疑問の多い放射性物質について、長崎大学の専門家の皆さんが解説します。



柏崎佑哉
(公認心理師)



松永妃都美
(保健師)



折田真紀子
(保健師)



肖旭
(公衆衛生)

あけましておめでとうございます。

私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

2024年は新型コロナウイルス感染症による実質的な生活への支障はほとんど感じることがなくなり、政治や経済的なニュースが取り沙汰されることの多い一年だったように思います。本年も皆さまにとって幸多き年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、現在の帰還困難区域の中で、帰還を希望する住民が生活できるよう除染やインフラを整備し、居住を可能にするための制度である「特定帰還居住区域」が2023年度に制定され、昨年は先行的に認定された「下野上1区」の除染が本格的に開始されました。

私たち長崎大学は、住民の方に同意を得て、特定帰還居住区域内の宅地の除染前と除染後の放射線量を測定しました。その結果を報告する前に、今回は放射線の測定方法についてご紹介します。私たちは、地面から5cmと1mの高さで、NaIシンチレーション式検出器という機器を使って放射線を計測しました。異なる高さで測定する理由は、その場所の放射線がどこから生じているかを推定するためです。つまり、1mより5cmの放射線量が多い場合、その地面から生じる放射線の影響が強い可能性があり、5cmより1mの放射線量が多い場合は、その場の地面ではなく、周辺環境からの放射線の影響がより大きいことが示唆されます。たとえば多くの場合、玄関先はアスファルトや石であることから、その場所に放射性物質は留まりにくく、周辺の土壌に流れるため、5cmの放射線量が低くなります。また、1mでの計測にも理由があります。人の重要な臓器があるお腹の高さが約1mであるためです。計測された放射線量から健康影響を考える場合、全身への影響を前提として1mの測定値が用いられます。もし、幼稚園といった小さな子どもが生活する場所では、50cmの高さで計測する場合もあります。

今回は、除染前後の放射線量の測定結果をご報告したいと思います。



■測定の様子

長崎大学は、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場健康保険課(☎ 0240-23-7419)を通じてお気軽にお問い合わせください。

町内の空間放射線量

(令和6年12月15日午前9時現在)

町内で空間線量を測定しているモニタリングポストの数値をお知らせします。

表は、避難指示が解除された区域に設置されている機器を抜粋して掲載したものです。

町内全体のデータは町環境測定サイネージでご確認ください。

測定地点名	空間放射線量 (μ Sv/h)
中屋敷集会施設	0.09
大熊町役場	0.08
福島給食センター	0.13
やすらぎ霊園	0.08
野上二区地区集会所	0.33*
インキュベーションセンター (旧大野小学校)	0.12
大熊町保健センター	0.29
大野駅	0.17

※機器調整中のため直近の計測データを記載しています(5月29日午前11時10分時点)

測定地点名	空間放射線量 (μ Sv/h)
大熊町文化センター	0.40
旭台公園	0.32
熊一区地区集会所	0.26
大和久区地区集会所	0.30
町区集落センター	0.45
参考	
いわき市役所	0.06
郡山市役所	0.07
会津若松市役所 (追手町第二庁舎)	0.04



一時立ち入りのお知らせ



スケジュール

■コールセンター
☎ 0120(220)788

住民一時立ち入り

☎ 0120(511)157
■個人線量計の貸出
問 原子力安全研究協会

■内部被ばく検査
問 大熊町役場 健康保険課

☎ 0240(25)5341
■水の放射能濃度測定
問 双葉地方水道企業団
施設課浄水係

☎ 0240(23)6472
■食品の放射性物質測定
問 双葉農業普及所

☎ 0240(25)5341
■土地の放射線測定
問 福島地方環境事務所
浜通り南支所(除染担当)

☎ 0240(25)8993
■放射線・除染等に関するお問い合わせはこちら

問 大熊町役場 健康保険課

放射線・除染等に関するお問い合わせはこちら

放射線・除染等に関するお問い合わせはこちら

放射線・除染等に関するお問い合わせはこちら

放射線・除染等に関するお問い合わせはこちら

教えて いきいきライフ

知りたい！認知症⑩

「認知症」の人のために家族が出来る10か条をご紹介します。

その5. サービスの質を見分ける目を持つ

介護保険サービスは、利用者や家族が選択できるのが利点。質の高いサービスを選択する目が必要です。また、トラブルがあったときは、泣き寝入りせず、冷静に訴える姿勢を持ちましょう。

その6. 経験者は知恵の宝庫。いつでも気軽に相談を

介護経験者が培ってきた知識や経験は、社会資源の一つ。一人で抱え込まずに経験者に相談し、共感し合い、情報を交換することが、大きな支えとなります。

これどんな介護サービス？ ～定期巡回・随時対応型訪問介護看護～

定期的な巡回や随時通報への対応など、利用者の心身の状況に応じて、24時間365日必要なサービスを必要なタイミングで柔軟に提供します。また、サービスの提供は訪問介護員だけでなく、看護師なども連携しているため、介護と看護の一体的なサービス提供を受けることもできます。

通いの場のご紹介

大熊町の「通いの場」はこちらから▶



自分らしく生き抜くヒント、「人生会議」はじめてみませんか？



一緒に歩こう！

ノルディックウォーキング

内 ノルディックウォーキング

時 1月29日(水)

午前10時～11時30分

定 20人

持 運動できる動きやすい服装、
防寒着(手袋など)、飲み物

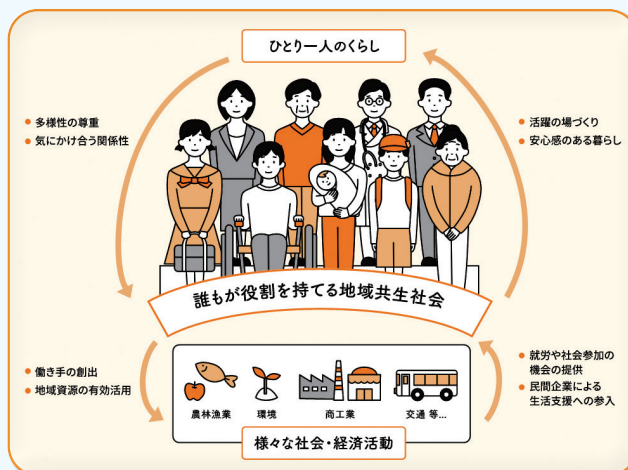
場 link大熊前

申 大熊町役場 福祉課 介護保険係



～地域共生社会について知ろう～

制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をとともに創っていく社会を指しています。



いちごカフェ

内 お茶とフリースペース

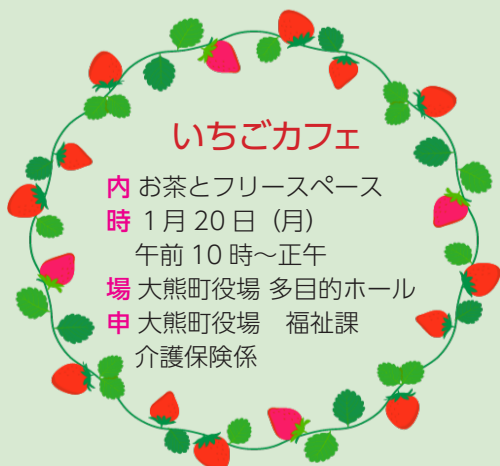
時 1月20日(月)

午前10時～正午

場 大熊町役場 多目的ホール

申 大熊町役場 福祉課

介護保険係



教えて ヘルシーライフ

◆◆◆ 糖尿病の合併症を防ぐには、早い時期からの治療が大切です ◆◆◆

町の総合健診を受診された皆さまの中にはそろそろ健診結果が届く方もいると思います。

健診結果の項目に▲や△のマークはありましたか？▲や△の要精検がついた項目については、なるべく早く医療機関で診ていただくことをおすすめします。

受診や治療を始める時期によって、10年後、20年後の体の状態は大きく変わります。今回は糖尿病の合併症と進行を防ぐ方法についてお話します。

糖尿病の慢性合併症



神経の症状

手足のしびれ、こむら返り



目の症状

網膜障害⇒失明



腎臓の症状

腎障害⇒透析導入

合併症の症状が出てくると、糖尿病はかなり進行しています。

症状が出る前の受診が必要です！

糖尿病の治療の目的は「合併症を防ぐこと・進行を遅らせること」です。

糖尿病の慢性合併症は、**無自覚、無症状で進行**し、数年から数十年かけて発症します。「しめじ」と呼ばれる合併症の症状は重症化すると、神経障がいによる足の壊死、網膜障がいによる失明、腎不全による透析導入を引き起こします。

進行を抑えるためには、**医療機関の受診**と必要に応じて**薬物治療に早い時期からつながることが非常に大切です。**



食事と運動を頑張るから受診は必要ないかな……。

糖尿病を発症すると合併症予防のために薬物療法が必要になります。



血糖コントロールの結果が良かったからもう受診しなくていいかな？

治療や服薬を自己判断で中止すると合併症の進行につながります。

あなたのカラダのために、早めに医療機関に相談しましょう！

次回は「高齢期の糖尿病とフレイル」についてお話します。

管理栄養士のヘルシーレシピ

お正月のおせち料理にも登場する松風焼きは、表面にだけ白ごまをまぶし、裏には何もなかったから「裏のない、隠し事のない正直な生き方ができるように」の願いが込められているそうです。豆腐を入れることでしっとりとした食感になり、大人も子どもも食べやすい主菜になります。

■ 材料 (4人分) ■

豚ひき肉 …………… 300g
木綿豆腐 …………… 200g
長ねぎ…………… 1/3 本
玉ねぎ…………… 1/2 本
A { パン粉…………… 大さじ 4
卵…………… 1 個
みそ…………… 大さじ 2
砂糖…………… 小さじ 4
白ごま…………… 適量

■■ つくり方 ■■

1. 豆腐はキッチンペーパーに包んで電子レンジ(500W)で3分間加熱し、水気を切っておく。長ねぎ・玉ねぎはみじん切りにする。
2. ボウルに豚ひき肉を入れ、粘りが出るまでこねてから1、Aを加えて混ぜ合わせる。
3. 耐熱容器にクッキングシートを敷き、2を敷き詰めて白ごまを振り、200度に予熱したオーブンで20分ほど焼く。焼き上がった後切り分け、皿に盛る。

◆ 豆腐入り松風焼き

【1人分 エネルギー284kcal
たんぱく質20.7g 脂質18.7g
食塩1.2g】



❀ お知らせ ❀

大熊町は、地域にお住まいの皆さんの健康支援のため、町の保健師・看護師・管理栄養士等の専門職が家庭訪問等する場合があります。

また、町が依頼し、各保健福祉事務所の看護職等にご協力いただき、電話や訪問での健康面の確認をさせていただいています。

電話連絡や訪問等がありましたら、ご理解とご協力をお願いします。



母子健康手帳交付希望の皆さまへ ご妊娠おめでとうございます



大熊町子育てサポートセンター**おおくまっこ**は、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、保健師等の専門職が妊婦さんの体調や心配事のお話をうかがいます。

母子健康手帳交付希望の方は日程調整をします
ので本庁舎・各出張所にご連絡ください。

保 幼児相談会（いわき）

時 1月7日（火）

対 大熊町の住民の方で、お子さんの対応方法や育児や発達についてお悩みをお持ちの保護者とお子さん

場 大熊町役場 いわき出張所

期 1週間前まで

問 大熊町役場 健康保険課 保健衛生係（担当：那須）

❀ 保健センター開放日のお知らせ ❀

赤ちゃんから高齢者の方まで誰もが集う場として、保健センターを開放しています。お散歩の途中などでもお気軽にお立ち寄りください。

時 1月22日（水）、2月19日（水）

午前9時～午後4時まで

場 大熊町保健センター（下野上字金谷平 565）

※保健センター前に生活循環バスが停車します。

※お茶コーナーやおもちゃや絵本、卓球台、健康に関する情報を設置しています。健康相談・栄養相談もできます。

日ごろ飲んでいる
お薬の相談や
健診結果について
気軽に相談出来ます。

■特別企画予定

○1月22日（水）

・午前10時～正午

薬剤師さんによる「おくすりの講話」と「相談」

・午後1時30分～3時30分

健診結果説明会

問 大熊町役場 健康保険課 保健衛生係

保 子育てひろば（いわき）

①内 ベビーマッサージ、身長体重測定、個別相談

時 1月21日（火）

期 1週間前まで

②内 自由遊び、身長体重測定、個別相談

時 2月18日（火）

期 3日前まで

《共通》

時 午前9時30分～11時30分

場 大熊町役場 いわき出張所

定 母子5組程度（先着。定員になり次第終了）

申 電話で

対 未就学児と保護者（祖父母も可）

持 飲み物、おむつ、バスタオル

○体重測定希望の方・おむつ交換の際は、ご自身でバスタオルをお持ちください。

問 大熊町役場 健康保険課 保健衛生係



睦月

January



おおくまカレンダー

今月のイベント情報をまとめました。
丸数字（①など）は、
詳しい内容を掲載したページ番号です。
通いの場のスケジュールは町公式 HP をご覧ください。

【実施団体】

♪ 主なイベント ○ その他 ■ 各コミュニティ団体

♣ 保健センター ● 出張所・連絡事務所

● おおくまコミュニティづくり実行委員会

（★マークがついているイベントなどは予約が必要です）

◆ 町社会福祉協議会へのお問い合わせは ☎ 0240-23-5171

受付時間：平日午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

日	月	火	水	木	金	土
			1 元日 ○熊町地区下水道供 用開始⑱	2	3	4
5	6	7 ♣ 幼児相談会②★	8	9	10	11 ○グリーン留学②★
12 ♪ 二十歳の成人式 ♪ 里帰りもちつき大 会2025② ○生活循環バスダイ ヤ変更②	13 成人の日	14	15	16	17	18 ■ おおがわら会②★ ♪ 夏秋文彦【特別公 演】②
19 ○新春もちつき大会in 渡部家住宅2025②	20 ○いちごカフェ②	21 ♣ 子育てひろば②★	22 ♣ 保健センター開放 日② ○町内古跡めぐり 申込期限②★ ○農業者座談会⑱	23 ■ おおくま中通り会 ②★	24	25 ■ 大熊町いわき会②★
26	27	28	29 ○ノルディック ウォーキング②★	30 ■ おおくままち北浜 グループ②★	31 ○給付型奨学生申込 期限⑱	

linkる大熊、ほっと大熊、
おおくまーとのニュースやイベント情報

大熊町交流ゾーンの
最新情報はこちら▶



問 linkる大熊 ☎ 0240-23-7676

問 ほっと大熊 ☎ 0240-23-5767

施設の予約、入居企業紹介セミナーやイベント情報

大熊インキュベーションセンターの
最新情報はこちら▶



問 大熊インキュベーションセンター

☎ 0240-23-7721



町民掲示板

おおがわら会

内 団子さし&神楽で新春を祝おう！

時 1月18日(土) 午前10時～午後1時
午前9時30分受け付け

場 linkの大熊(大熊町大川原字南平1207-1)

費 高校生以上 500円 小中学生 300円
未就学児童 無料

定 先着 30人 **申** 必要

☎ 090-7072-6611 (山本千代子)

☎ 080-1669-2874 (坂井常雄)

※ 平日午前9時～午後5時

おおくままち北浜グループ

内 双葉郡内被災地巡り日帰りバスツアー

時 1月30日(木)

場 道の駅そうま午前7時30分、道の駅南相馬午前8時15分
サンライフ南相馬、8時25分集合

費 3,000円 **定** 20人 **期** 1月20日(月) まで

■その他

- ・キャンセルの連絡は期日までにお願いします。
- ・食べ物のアレルギーがある方は、申し込み時にお伝えください。

※準備の都合上事前の申し込みをよろしくお願いします。

☎ 080-1814-9819 (会長・小林)

(受け付け時間 午後3時～5時)

おおくま中通り会

内 新年会(ビンゴゲーム、カラオケ)

時 1月23日(木) 午前11時～午後3時
午前10時30分 中通り連絡事務所集合

場 なりた温泉(郡山市安積町成田車川原 27-27)

費 2,000円 **申** 必要 **期** 1月10日(金) まで

☎ 090-8423-6515 (斎藤重征)

090-3368-8919 (鈴木久友)

おおくま中通り会

おおくま中通り会は、10月21日に「山形ダリア園バスツアー」を開催しました。川西ダリア園、上杉城史苑、道の駅米沢を巡りました。お天気にも恵まれた今回の交流会。一面見頃のダリアに癒され、米沢牛を大きな口で頬張り、特産品の買い物を楽しみながら久しぶりに会う参加者との交流を楽しみました。

参加者は終始和やかな雰囲気です。まるで家族旅行のようでした。次回はいちご狩りを企画しています。みなさんにお会いできるのを楽しみにしています♪



大熊町いわき会

内 新年会

時 1月25日(土) 午前11時受け付け開始

午前10時15分植田駅、10時35分泉公民館駐車場

場 いわき湯本温泉吹の湯旅館(いわき市常磐湯本町吹谷 48)

費 3,000円 **定** 先着 30人 **申** 必要

☎ 090-5188-8163 (宮本明)

☎ 090-8929-9016 (坂本一郎)

ふるさとおおくま会

内 「カルタで楽しもう」交流会

時 2月1日(土) 午前10時

場 いわき市草野公民館(いわき市平泉崎向原28)

対 大熊町民の皆さん **費** 200円

定 先着 25人 **申** 必要 **期** 1月20日(月) まで

※定員になり次第終了

☎ 090-2270-8138 (石橋英雄)

☎ 090-9531-4591 (愛場誠)

☎ 090-3531-9776 (富田睦子)

ふるさとおおくま会

11月28日に「年忘れ交流会」を蟹洗い温泉で開催しました。役員による寸劇「岸壁の父と母」の披露や食事会、ビンゴゲーム大会など賑やかな時間を過ごしました。寸劇は役員が練習を重ね、こだわりぬいて作り上げました。



野上2区

10月27日から1泊で相馬市なぎさの奏夕鶴で中組交流会を開催しました。

県内外より12人が参加し、夜遅くまで現状や今後のこと、懐かしい話に時間を忘れた交流会となりました。

次の再開を約束し、散会しました。



新副町長に吉岡健太郎氏（58）



大熊町副町長に吉岡健太郎氏（58）が就きました。任期は令和7年1月1日から令和10年12月31日までの4年間です。

吉岡氏は大熊町出身で県立双葉高卒。平成15年11月に町議員選挙で初当選後、現在まで6回連続で当選。5期目の令和元年11月から令和5年11月までの4年間は議長を務めました。

吉田淳町長は町議会12月定例会最終日、吉岡氏を副町長に選任する人事案を提出し、同意されました。

大熊町の副町長職は定数2人で、新保隆志副町長と吉岡氏が務めます。

- 新任のごあいさつ -

大熊町は、生活環境の整備や雇用の創出、帰還困難区域の避難指示解除など、さまざまな分野で課題が山積しています。副町長として吉田町長の政策実現を補佐し、議会をはじめ関係団体の皆さまとの連携を密にしながら、魅力あふれる新たなまちづくりに尽力してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い致します。

島副町長が退任

大熊町副町長を務めた島和広氏が令和6年12月31日付で退任しました。

- 退任のごあいさつ -

令和5年6月に「特定帰還居住区域」の制度ができ、帰還意向のある方がご自宅へ帰還できるように除染を行い、避難指示が解除できるようになりました。

また、令和6年1月からは町の第3次復興計画の期間がスタートし、計画に基づく各種事業が展開しています。

町の復興は、新たなフェーズに入り、復興がさらに加速されるものと期待しています。これからは町民の一人として町の復興を応援しています。町民の皆さまには大変お世話になり、深く感謝申し上げます。

各 種 問 い 合 わ せ 先

（記載のない市外局番は0240です）

ゼロカーボン

町ゼロカーボン補助金制度事務局

☎0120-564-632

医療・福祉

町診療所

☎23-7170

ふたば医療センター附属病院

☎23-5090

町社会福祉協議会

☎23-5171

教育

認定こども園 学び舎ゆめの森

☎23-4462

義務教育学校 学び舎ゆめの森

☎23-5341

移住・定住・帰還支援

町移住定住支援センター

☎23-7103

おおくままちづくり公社

☎23-7101

商工・観光・交流

町観光協会

☎23-7101

町インキュベーションセンター

☎23-7721

町商工会

☎23-7380

交流施設 linkる大熊

☎23-7676

宿泊温浴施設ほっと大熊

☎23-5767

郵便

大熊郵便局

☎32-2222

警察・消防

双葉警察署

☎22-2121（緊急通報110）

富岡消防署

☎22-2119（緊急通報119）

災害情報専用テレホンサービス

☎26-0366

電気

東北電力コールセンター

☎0120-066-774

ガス

福島県 LP ガス協会 相双支部

☎0244-22-1141

上水道

双葉地方水道企業団

☎25-5323

（下水道は町役場復興事業課）

電話

NTT 東日本相談申し込みダイヤル

☎116

ごみ

双葉地方広域市町村圏組合 南部衛生センター

☎25-4609

除染・中間貯蔵施設

除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口

☎0120-027-582

こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住 所
伊東 佑彩 吉田 煌也	孝・公 美 美 佳	原 新 町

ご結婚おめでとう

花むこ	住 所	花よめ	住 所
増 子 樹	緑ヶ丘	佐々木 彩香	富岡町
宮村 航平	札幌市	山本 明日香	西大和久
山崎 裕貴	清水	堀 聖 美	郡山市
平野 隆光	富津市	半谷 千尋	古 舘

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住 所
渡部 ヒデ子	89 歳	旭ヶ丘
牛 来 セン	96 歳	旭 台
秋 本 武雄	94 歳	大 野

※令和6年11月届出



大熊町
公式サイト



大熊町公式
Facebook
おおくま広報室



大熊町公式
Instagram



編集後記
—
駅西商業施設のコンビニがオープンし、駅前時間が再び進み始めたと感じました。
私にとって駅西地区といえば商店街の「歩行者天国」。親からお小遣いをもらって遊んだのが思い出です。
グランドオープンを3月に控える産業交流施設と商業施設。入居する会社の方だけでなく、駅の利用者、町に関心がある人などが交流する場として、たくさん思い出を新しく作っていくと思うと今から楽しみです。(梅田)

●人のうごき

(令和6年11月末現在)

住民基本台帳

人口 9,949 人

世帯数 4,098 世帯

町内居住者数

人口 1,345 人

(うち帰還者 290 人)

●居住の状況

(令和6年11月末現在)

都道府県	人数
海外	1
不明	1
北海道	31
青森県	13
岩手県	2
宮城県	171
秋田県	12
山形県	34
福島県	7,810
茨城県	425
栃木県	176
群馬県	61
埼玉県	337
千葉県	219
東京都	216
神奈川県	140
新潟県	139
富山県	4
石川県	10
福井県	5
山梨県	3
長野県	7
岐阜県	4
静岡県	8
愛知県	5
三重県	8
滋賀県	0
京都府	6
大阪府	13
兵庫県	7
奈良県	2
和歌山県	3
鳥取県	0
島根県	2
岡山県	2
広島県	3
山口県	2
徳島県	0
香川県	0
愛媛県	1
高知県	0
福岡県	20
佐賀県	4
長崎県	0
熊本県	2
大分県	6
宮崎県	26
鹿児島県	1
沖縄県	7
計	9,949

福島県内	人数
福島市	173
会津若松市	449
郡山市	941
いわき市	4,314
白河市	54
須賀川市	91
喜多方市	31
相馬市	93
二本松市	30
田村市	50
南相馬市	251
伊達市	8
本宮市	40
桑折町	0
国見町	2
川俣町	0
大玉村	42
鏡石町	10
天栄村	0
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	0
北塩原村	0
西会津町	0
磐梯町	4
猪苗代町	1
会津坂下町	13
湯川村	3
柳津町	0
三島町	0
金山町	0
昭和村	0
会津美里町	16
西郷村	16
泉崎村	19
中島村	0
矢吹町	15
棚倉町	1
矢祭町	0
塙町	1
鮫川村	6
石川町	3
玉川村	2
平田村	4
浅川町	0
古殿町	5
三春町	62
小野町	8
広野町	49
檜葉町	48
富岡町	29
川内村	11
大熊町	874
双葉町	0
浪江町	7
葛尾村	3
新地町	31
飯館村	0
計	7,810



夏秋文彦【特別公演】

福島県で初めての演奏会

時 1月18日(土) 午後4時30分～

場 交流施設 linkる大熊

Hico Natsuaki

無料御招待



【夏秋文彦】
オリジナル楽曲や即興演奏を中心としたライブ活動を展開。
日本はもとより、世界各国で演奏活動を続けている。
長野県伊那谷在住。



Hico Natsuaki
YouTube

大熊町役場連絡先 ★本庁舎

課名	係名	電話番号 (0240)
総務課	秘書広聴係	23 - 7568
	行政係	23 - 7569
	財政係	23 - 7582
	管財係	23 - 7579
企画調整課	企画調整係	23 - 7584
	地域振興係	23 - 7586
ゼロカーボン推進課	ゼロカーボン推進係	23 - 7597
	産業振興係	23 - 7643
住民税務課	住民係	23 - 7146
	管理徴収係	23 - 7158
	賦課係	23 - 7154
健康保険課	国保年金係	23 - 7143
	保健衛生係	23 - 7419
福祉課	福祉係	23 - 7196
	介護保険係	23 - 7226
	包括支援係	23 - 7238
	子育て支援係	23 - 7197
環境対策課	生活環境係	23 - 7829
	消防交通係	23 - 7831
	廃炉・放射線対策係	23 - 7823
	(立ち入り問い合わせ)	23 - 7598
生活支援課	生活支援係	23 - 7444
	移住定住支援係	23 - 7456

課名	係名	電話番号 (0240)
農業振興課	農政係	23 - 7137
	農林土木係	23 - 7138
	坂下ダム 施設係	32 - 2318
復興事業課	都市計画係	23 - 7068
	建設係	23 - 7019
	下水道係	23 - 7091
	用地調整係	23 - 7791
出納室	出納係	23 - 7149
議会事務局	庶務係	23 - 7840
	議事係	
教育総務課	総務係	23 - 7532
	こども教育係	23 - 7193
生涯学習課	社会教育係	23 - 7194
	スポーツ振興係	23 - 7518

★各出張所・連絡事務所

課名	係名	電話番号
会津若松出張所	庶務係	0242 - 23 - 4121
	保健福祉係	
教育総務課	こども教育係	0242 - 23 - 8025
いわき出張所	住民生活係	0246 - 36 - 5671
	健康介護係	
中通り連絡事務所	生活支援係	024 - 983 - 0686

★住所

大熊町役場 〒979-1306 大熊町大川原字南平 1717
いわき出張所 〒970-1151 いわき市好間町下好間鬼越 18

会津若松出張所 〒965-0059 会津若松市インター西 111
中通り連絡事務所 〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10